

「細胞ゲルによる革新的再生医療技術を社会実装するための研究」

長濱 宏治 フロンティアサイエンス学部 教授(生命高分子科学・再生医療)

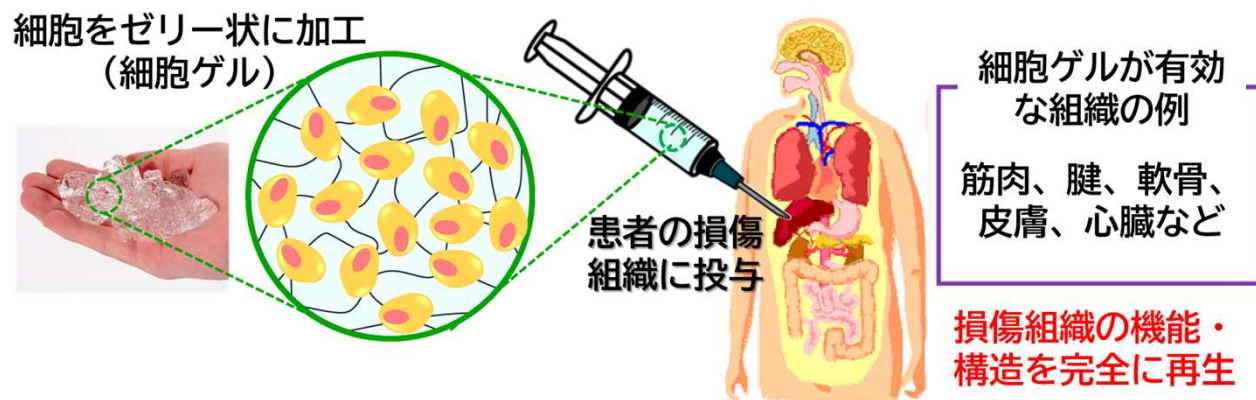
2024～2027年度

1. 目的

長濱が開発した世界初のオンリーワン技術である「細胞ゲル」を発展させ、甲南学園発(初)の世界に誇るナンバーワン再生医療技術を確立する。

2. 研究内容

細胞ゲルを社会実装に資するレベルに規格化し、細胞ゲルによる再生医療が有効な臓器・組織の全容を解明する。また、細胞ゲルが示す高い組織再生効果のエビデンスを得るため、細胞ゲルの組織再生促進メカニズムを解明する。



3. 期待される成果(社会へどのように役立つか)

細胞ゲルがカバーする対象疾患は幅広く、患者数は世界規模で1億人以上であるため、細胞ゲルによる再生医療技術を社会実装することができれば、世界中で多くの人々の健康寿命を延ばし、多くの患者の命を救うことに貢献できる。